

令和3年度第1回沼田市総合教育会議会議録

1 開催日

令和3年9月22日（水）

2 場所

テラス沼田 庁議室

3 出席者

沼田市長 横山 公一

沼田市教育委員会

教育長 横坂 隆司

委員 平形 昇

委員 中村 俊生

委員 高橋 昭紀

委員 中村 春夫

事務局

川田正樹教育部長、北澤昇教育総務課長、角田巧学校教育課長、小野利明生涯学習課長、角田浩文化財保護課長、鶴淵佳秀スポーツ振興課長、川端正志教育総務課総務係長

4 開会 午後2時30分

5 市長挨拶

6 会議録署名人の指名

市長が中村俊生委員を指名

7 議事

議長：横山公一市長

議題

(1) 沼田市教育施策の大綱について

○教育総務課長から、沼田市教育施策の大綱について説明

◎主な意見

平形昇委員)

・コロナ禍でもあり、この提案のとおりで良いと思う。

中村俊生委員)

・資料を読むと、振興基本計画を策定する必要はないと読めるが。

教育総務課長)

・振興基本計画を定めれば、大綱を策定しなくても良いということなので、今までは大綱を定めていたところを、今後、振興基本計画を定めることによって大綱に代えるという検討もしたいと考えている。

高橋昭紀委員)

- ・コロナ禍はまだ続くと思うので、この対応で良いと思う。

中村春夫委員)

- ・いろいろと大変な時期なので、この案のとおりで良いと思う。

市長)

- ・皆さんこの計画でよろしいということなので、現大綱を2年間延長し、令和5年度中に大綱又は基本計画を策定するというので、総合教育会議の決定としたい。

8 意見交換

テーマ

(1) 沼田市のICT教育〈GIGAスクール構想〉の取組状況について

○学校教育課長から、沼田市のICT教育〈GIGAスクール構造〉の取組状況について説明

◎主な意見

中村俊生委員)

- ・一学期に学校の授業を見た時に、電子黒板の代わりに端末を使用していた。手元で見られるので文字が見やすいが、それ以上のメリットはあるか。

学校教育課長)

- ・子供が手元で自分の考えを入力し、電子黒板に全員の考え映し出すことができるのがメリットだと思う。場合によっては、教師がその中から抽出して授業を広げることにもできる。集約や考えを深める要素が増えてくるのがメリットだと思う。

中村俊生委員)

- ・全国の授業が上手な教師の映像を流せば、全国共通で共有することができるという考え方があるが、どのように考えるか。

学校教育課長)

- ・学校内での共有や、先進的な学校の良さを共有して教師が力を付けていく必要もあると思うので、指導主事中心に情報提供や助言に努めていきたい。

市長)

- ・教科書の違いもあるので、全国一律というのは難しいのではないか。

教育長)

- ・指導が優れているという評価を受けている教師がいるとして、それは子供と対面での授業の評価だと思う。それをオンラインで実施したときにどうなるかという考えもある。また、教科書や教材の違いもあるが、子供たちの状況を一番理解できているのは担任やその学校の教師であり、その子供に合った指導をすることがとても大事だと思う。

市長)

- ・参考にするのは良いことである。そういう機会があれば生かしていきたい。

平形昇委員)

・各学校にコンピュータ主任（指導者）はいるのか。

学校教育課長)

・各学校に情報主任の教師がおり、情報主任を中心に進めている。学校によっては研修担当が中心となって、放課後等に研修を行うこともある。

平形昇委員)

・早く使いこなせるように最優先で取り組むべきだと思う。

学校教育課長)

・県からの支援としてDX推進スタッフというサポートに入る方が、週1回から2回程度各学校を回っている。慣れていない教師にとっては不安の解消に役立っている。

高橋昭紀委員)

・少しでも慣れさせるために、中学生くらいなら重さが負担にもならないと思うので、もっと活用できるように、家への持ち帰りを検討してはどうか。

学校教育課長)

・慣れてくればそういう使い方も考えられると思う。学校でも問合せは受けている。

高橋昭紀委員)

・文字の入力はひらがな入力か。

学校教育課長)

・ローマ字の学習が小学校3年生からに下りてきたので、ローマ字の学習も含めて、ローマ字入力の学校が比較的多いと思う。

市長)

・文科省から指示は来っていないのか。

学校教育課長)

・特に指示は来っていないが、学習指導要領の中で今まで小4のローマ字が小3に下りてきたのは、こういうところも意識していると思う。

中村春夫委員)

・端末を利用したいじめによる自殺事件があった。対策がいろいろと必要になるが、よろしく願いたい。

学校教育課長)

・基本的には、全員にIDとパスワードを割り当てているので、なりすましができないようにしている。また、メール機能も制限しているので、子供たちはメールを使えない状態になっている。沼田市の対応は、セキュリティも確保されていると思う。親も含め、モラル面の指導も行っている。

高橋昭紀委員)

・学校を休んでいる子供たちが、端末を持ち帰ることで家で授業を受けられるようになると良いと思う。

学校教育課長)

・長期にわたって登校できない子供が、ズームで授業を受けている事例はある。子供の学びを保証するという意味で工夫しながら対応している。

市長)

・GIGAスクール構想はまだ発展途上の段階であり、いろいろと問題が出てくるかもしれないが、その都度直していかないとならないと思うので、委員の皆さんには日頃から考えていただけるとありがたいと思う。

(2) 上之町文化財施設等の管理・活用方法について～大正ロマンのまちづくりに役立てるために～

○文化財保護課長から、上之町文化財施設等の管理・活用方法について～大正ロマンのまちづくりに役立てるために～について説明

◎主な意見

中村俊生委員)

- ・大正時代の写真等を収集する予定はあるか。

文化財保護課長)

- ・今のところ予定はないが検討したい。旧久米邸の保存・整備に伴い、その写真等は若干収集している。

市長)

- ・水道施設が大正時代のものである。上下水道課に写真もある。それらはしっかり整理したいと思っている。

平形昇委員)

- ・大正時代は景気が良かった。良いもの、建物がたくさんある。これを機会に大正時代のものを収集すると良いと思う。

高橋昭紀委員)

- ・活用方法の部分で、小中学校の総合学習では、何か実際に使われているのか。

文化財保護課長)

- ・コロナの影響で減ってはいるが、ふるさと学習で来ていただいて、文化財保護課の職員が説明している。

高橋昭紀委員)

- ・せっかく良い施設があるので、沼田市を知る上で勉強に役立ててほしい。

中村春夫委員)

- ・場所は良いので、気軽に寄れるように、駐車場が整備されると良いと思う。

文化財保護課長)

- ・難しい問題である。施設の中にも、貯蓄銀行の所に2台駐車できるようになっているが、今のところ整備する計画はない。委員の意見を参考に研究していきたい。

(3) その他

○文化財保護課長から、沼田公園発掘調査について説明

9 閉会 午後3時21分